

緑が丘

校訓

「ゆたかさ・たしかさ・たくましさ」

学校教育目標

「認め合い、学び合い、高め合う生徒の育成」

平戸市立田平中学校

学校だより 第14号

(令和6年11月)

文責 堀江 泰賢

管弦楽の生演奏に感動 ♪

～ 田平中「スクールコンサート」が開催されました ～

11月14日(木)、長崎OMURA室内合奏団によるスクールコンサートが田平中体育館で開催されました。このコンサートは、平成25年度から県内の小中学校・高校で開催されており、今年度は平戸市が開催地区の一つに選ばれました。当日は、12名の団員の方々が来校され、ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・コントラバスの弦楽器と、フルート・クラリネット・ファゴットの管楽器による合奏で、「トルコ行進曲」や「海に見える街」などの演奏がありました。また、楽器体験として、ヴァイオリンなどの弦楽器の演奏を体験させてもらいました。さらに、合奏団による伴奏で、田平中の校歌を、生徒全員で気持ちよく合唱することができました。

ふだん体験することのないオーケストラの演奏を、生で聴くことができ、たいへん感動するとともに、楽しいひと時を過ごすことができました。長崎OMURA室内合奏団の皆さん、ありがとうございました。



“アネモネさん”による「いのちの授業」

～ がん教育に関する授業が行われました ～

11月18日(月)、平戸アネモネ会の松口真奈美さんを講師にお迎えして、第2学年の生徒を対象に、がん教育「いのちの授業」が開催されました。この取組は、がんに対する正しい知識やがん患者への正しい理解、命の大切さに対する認識を深めること等を目的に行われました。

当日は、ご自身もがん経験者である講師の“アネモネさん”(松口さん)から、実体験に基づくお話をいただき、がんについての知識やがん検診の大切さ等について学びました。子ども達は、がん検診の大切さや命の大切さ、身近な人への思いやりについて考えてくれたことと思います。講師の松口さんをはじめ、当日ご参観いただいた平戸アネモネ会の皆様、ありがとうございました。



『海闊天空(かいかつてんくう)』～ 紡げ、文化の創造～

～ 第19回 県中文祭を参観しました ～

11月20日(水)、松浦市文化会館で、第19回 長崎県中学校総合文化祭 松浦・平戸・北松大会が開催され、田平中からは第1学年の子ども達が、午前中だけではありましたが舞台発表の部を参観しました。舞台発表では、平戸市代表の大島中のリズムダンスをはじめ、伝統芸能や吹奏楽、意見発表など、県内各市町の代表校の発表を参観することができました。また、子ども達の鑑賞の態度も良く、とても有意義な校外学習となりました。

展示の部では、本校から、国語で山口陽菜さんの書写「栄光のかけ橋」、理科で川村隼輔くんの自由研究「水の色と温度」、美術で森下永琉くんの絵画「宇宙に広がる海」、技術で山口結依さんの木工「本立て」、家庭科で松森遥香さんの幼児のおもちゃ「ドーナツ屋さん」の各作品が、優秀作品として展示されました。おめでとう！

